



# たじろ

- \* 自主性：自分がする。挑戦する。行動を起こす。
- \* 自律性：自ら考える。適切に判断する。我慢する。
- \* 寛容性：褒め合う。いたわり合う。励まし合う。



▶ 発行日：令和6(2024)年2月7日

▶ 文責：校長 西村 茂樹

田代中 HP

## じよ 如心

短歌は、歌人 与謝野 晶子が1923年の関東大震災の惨状を見て詠んだものです。「なみ(い)」とは、大地を表す古語で、「地震」を意味します。「身を寄せ合って避難している人達の誰も彼もが、自分の親や兄弟姉妹のように見える。」というのです。大災害はいつも、当たり前な日常やささやかな日々の暮らしを慈悲なく根こそぎ奪っていきます。能登から遠い私達にできることは少ないけれど、今できることを考えて参りたいものだと思います。

### 誰見ても 親はらからの 心地すれ なみをさまりて 朝に到れば

「世界人助け指数」というものをご存じでしょうか？ひと月の間に「助けが必要な見知らぬ人を助けたか。」「寄付をしたか。」「ボランティアをしたか。」の3つの観点で調査を行い、国の“寛容度”を採点したものです。日本はというと…この10年の総合



募金活動

### 恕のころ



よく似た漢字の「怒」ではありません。「じよ」です。人として一番大切なものは、お金や地位ではなく「恕(思いやり)」です。



音楽の時間

### 友達っていいなあ

一緒に歌を歌える仲間がいる。一緒に笑ってくれる友達がいる。悩みを打ち明けられる友達がいる。



1/25 シャトルラン大会

### 見ているよ

力の限り走った君の姿、ちゃんと見ていたよ。スポーツでも勉強でも、一生懸命に頑張る君の姿に励まされている人がいる。



### さっさと片付ける

いやな仕事は、つい後まわしにしがち。宿題もそう。どうせやらなきゃいけないことは、さっさと片付けてしまおう。気持ちもスッキリ。



### 小さなゆるみ

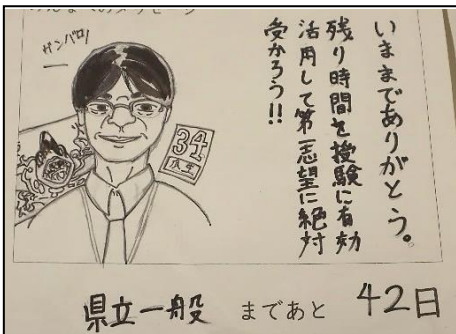
たかが〇〇ぐらい…と、ささいなことをおろそかにしていないか。大きな豪華客船も、小さな亀裂から沈没するんです。

ランキングが世界126カ国中107位。特に、「見知らぬ人を助けたか？」は、何と最下位！中学生は…日頃、どちらかという交通マナーなどでお叱りのお電話をいただいたりすることが多いのですが、この度は、生徒会自らの手で、お小遣いの中から義援金を集めてくれました。また、職員会からも志を贈りました。全国から集まる「能登半島地震義援金」は、私たち日本人の寛容な“恕”の心が健在なのだということを示していると信じたいものです。



### 図書室に行く

スマホやTVばかり見てないで本を読もう。本から生きる力をもらうことがある。感動を何度でも味わえる。



県立一般 まであと 42日

## 丁寧に1日を

あと〇〇日。感謝の心が刻まれたカウントダウンカレンダーは、今日も1枚、明日また1枚と少なくなっていくます。



## 名作で学ぶ

森鷗外の名作「高瀬舟」。罪人を送る舟が舞台の物語。この小説のテーマやメッセージを考える3年生の深い学びに感心。



## ハイハイできるくらい

心を込めて床を拭きあげる。赤ちゃんがハイハイしてもよいくらいキレイな床になる。気持ちがいいね。

## 2・3月の主な行事予定



## SNS関連トラブル (その2)

### 《2月中旬～》

- 10日(土) 地区P研究大会 (pm/鳥栖市民会館)
- 11日(日) 祝 建国記念の日  
学年末テスト前部活停止(~15日)
- 12日(月) 休 振替休日
- 14日(水) 1・2年生学年末テスト(~16日)  
3年生学力診断テスト(~15日)
- 16日(金) 3年生卒業式練習開始
- 18日(日) 県下一斉部活動休養日
- 21日(水) 生徒集会
- 22日(木) 1年生職業人講話  
学校運営協議会
- 23日(金) 祝 天皇誕生日
- 28日(水) 全校集会
- 29日(木) SC来校日



18歳未満の青少年が携帯電話を利用する場合は、保護者と携帯電話インターネット接続事業者は、フィルタリング利用を条件としなければならないことが「インターネット環境整備法」という法律で定められています。

各事業者は、フィルタリングを無料で設定するなど、産学官を挙げた対策で成果を上げてきましたが、**逆に保護者の同意があれば設定しなくてよいともされてきました。**それでも、ガラケーが主流の時代は、電話会社の回線を制限すれば、ほとんど問題解決できたそうです。しかし、10年前頃からスマホの利用が進んで、Wi-Fiやアプリ経由でのアクセスが可能になってからは、制限が難しくなり、与える親のより高い判断・実行力が求められています。

### 《3月》

- 2日(土) 若葉地区文化祭 (吹奏楽部出演)
- 4日(月) 3年生給食最終日、卒業式練習
- 5日(火) **佐賀県立高校一般選抜学力検査 1日目**  
1年生学力診断テスト(5教科)  
2年生クラスマッチ
- 6日(水) **佐賀県立高校一般選抜学力検査 2日目**  
2年生学力診断テスト(5教科)  
1年生クラスマッチ
- 7日(木) SC来校日、卒業式練習・準備  
3年生修了式、3年生を送る会
- 8日(金) **卒業証書授与式 ※1年生自宅学習**
- 11日(月) いじめ・いのちを考える日  
佐賀県立高校一般選抜追検査
- 13日(水) 佐賀県立高校一般選抜合格発表
- 14日(木) SC来校日、フッ化物洗口日  
佐賀県立高校再募集出願 (~15日)
- 17日(日) 県下一斉部活動休養日
- 18日(月) 1・2年生学年末保護者会
- 22日(金) 修了式、離任式

※変更することがあります。予め、ご了承ください。  
※行事は、HP上でもお知らせしています。

## 部活動地域移行について (その1)

少子化による生徒数(部員数)の減少、部活動に対するニーズの多様化などにより、今後の子供たちの多用な学びの場の充実が心配されています。この対応に加えて、教師の負担軽減を目的とする「働き方改革」ともなるように「部活動の地域移行」が進められています。



鳥栖市でも、佐賀県教育委員会が示す「SAGAモデル」(HPで公開)を基に、教育委員会、学校関係者や保護者代表が集まって話し合いが行われています。難しい課題ですが、今のところ、次の①～⑤のような「基本方針」の下に進んでいます。

- ① 鳥栖市は、「SAGAモデル」の中の「地域部活動連携方式」を採用し、平日は学校部活動、休日(土日・祝日)の部活動指導を、地域部活動として地域に移行する。
- ② 来年度(令和6年度)から可能な部活動から段階的に。
- ③ 再来年度(令和7年度)末までにすべての部活動で移行。
- ④ 地域部活動は、地域人材による指導を目指す。希望する学校職員も可能。発生する指導料は、受益者(保護者)負担とする。

まだまだ課題山積であり、今後も話し合いが継続されます。ある程度の方向性が確定すれば、市教委から正式に発表されると思います。



令和5年度

学校教育目標

夢に向かって目標をもち、  
チャレンジする生徒の育成



田代中 HP